



# CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 木幡 智清  
幹事 星 行夫  
SAA 高萩 勝利  
会報小委員長 今泉 敏徳

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務局 TEL/FAX (0246) 56 - 3473  
○例会場 ホテルミドリ E-mail:info@iwakinakoso-rc.jp

2019 - 20 年国際ロータリーのテーマ  
ロータリーは世界をつなぐ

第 2796 回 例会 令和元年 11 月 13 日 (水・雨)

## 夜間例会 19 時より

ロータリーソング 奉仕の理想  
— 今月はロータリー財団月間です —

ロータリーの行動規範  
清水 信弘 会員



### ◎会長報告—木幡智清会長

皆さん、こんばんは。天候の悪い中、御出席いただきありがとうございます。まず、先日御逝去されました第 47 代会長高木孝道さんの御冥福をお祈りしまして黙祷を捧げたいと思います。今夜の例会は日中



なかなか出席出来ない方を含めまして、出席率をどうしたら高めることが出来る

かお話をしたくて夜間例会を開催することになりました。パスト会長の皆さんからもご意見をいただいたので今日は皆さんからも、意見をお聞きしたいと思いますので宜しくお願いします。それから 11 月 10 日補助金管理セミナーがあり私と越田和会長エレクトで出席致しました。補助金を受ける為には、来年の 1 月末まで覚書きをガバナーに提出することになっています。3 月末には申請書を提出して下さいという話でした。その席で平井直前ガバナーより高萩直前ガバナー補佐が感謝状を受けております。皆さんにお知らせしておきます。

### ◎幹事報告—星 行夫幹事

・只今回覧中のものは、ハイライト米山、先週の理事会議事録です。  
・本日は例会終了後に臨時理事会がありますので理事の方宜しくお願いします。  
・来週 11 月 20 日は例会は休会です。  
・来月 12 月 4 日はクラブ総会です。18 時 30 分から行いたいと思いますので出席率 100 パーセントを目指してご協力をお願いします。

### ◎各委員会報告

#### ◇出席委員会—佐藤政司小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。また、本日は出席奨励賞をお渡し致しますので富岡会員、富澤会員前の方へどうぞ



#### ◇スマイルボックス委員会—鈴木秀夫小委員長

・立冬は過ぎました。朝晩の寒さには気を付けましょう。富岡、鈴木 (敏)、吉野、清水、林、鈴木 (修)、鈴木 (貴)、久野、丹野、赤津 (善)、高萩、小澤、佐藤 (政)、畠山、中河、高橋、今泉、川口各会員及び木幡会長、嵐副会長、越田和会長エレクト、星幹事、細田副幹事

・誕生祝ありがとうございました。荒川義次会員

・出席奨励賞ありがとうございました。富岡、富澤各会員

・前回休んでごめんなさい。鈴木 (秀)、大平、斉藤各委員長

#### ◇社会奉仕委員会—吉野彰芳委員長

川口会員より以前お話があり、花が育む高校生と地域との交流支援事業という国の直轄事業に関し、勿来高等学校において 100 個のプラランターを置いて参りました。勿来街づくりサポートセンターの支



援により、昨年同様今年も街中美化運動の一環として、勿来支援学級の皆さん、勿来高校現役の生徒さん、窪田町の商店会の皆さん、勿来街通り太陽の会、窪田金融団の皆さんと一緒に私もロータリーの代表として参加致しました。

### ◎渡邊公平パストガバナーより報告

先程木幡会長さんから報告がありましたが、当クラブ第 47 代会長の高木孝道先輩のご葬儀に参列して参りました。先日のパスト会長会議と同じで今日もお酒の無い例会ドライ例会と申します。例会は例会の時間と 30 分はプログラム委員会で構成されています。そのタイムスケジュールを調整するのは SAA です。国連事務総長のマンデラ氏は座して語り合おうと言っています。風通しのいい例会になればと思う次第です。

### ◎夜間例会の実施について

いわき勿来ロータリークラブ会長 木幡 智清  
幹事 星 行夫

#### 1. 実施の目的

例会出席率の向上を目指して

#### 2. 出席率の推移 (メーカーを使用しない出席率)

2018-2019 年度 上期 (7-12 月) 73.2%  
下期 (1- 6 月) 64.3%

2019-2020 年度 上期 (7-10 月) 78.0%

目標としてきた、80%には至っていない。

#### 3. 例会出席率低下の原因は？ (第 2660 地区藤井クラブ奉仕・拡大増強委員長のセミナー内容から引用)

- ①仕事のため
- ②例会に不満足 (形式化・マンネリ・卓話が面白くない・交流がない・古いメンバーのいいなり)

#### \* 例会に満足と回答した理由

(例会の雰囲気が良い・プログラム・卓話が充実・コミュニケーション・情報交換が活発・運営に工夫あり)

#### 4. 例会の意義について (引用先は 3. と同様)

○例会は、ロータリー発足以来続いてきた最も基本的で重要な会合

○例会では

- ・ロータリーについての知識を深める (研修の場)
- ・異業種会員などとの情報交換により、種々の知恵を学ぶ
- ・会員の言動を参考に自己改革・成長のヒントを得る。

・会員同士、知り合いになり親睦を深める。

○例会欠席は、このような機会を得られないのみならず、他の会員に対する機会の提供も放棄している。

#### <米山梅吉氏>

“ロータリーの例会は人生の道場である”

・出席を義務と捉えず、参加して楽しむ心構えが大切。また、例会を楽しく意義のあるものとする工夫も必要。

#### 5. 当クラブパスト会長会議における例会出席率低下に関する意見 (11/6)

①若い人の出席率が悪いので、推薦した人から声

掛けが必要。

- ②若い人が発言し、活躍できる場を提供することが必要ではないか。
- ③例会の開催日が少なくなり、忘れてしまうことがある。毎週開催となるとリズムができるが今の形ではリズムが崩れる。経費削減は判るが、食事を見直したりして例会の数は多くした方がよいと思う。また、最近の卓話は楽しくない。
- ④米山奨学生の卓話をもっと多くしてはどうか。また、卓話はバラエティーに富んだ人選をする。
- ⑤委員会活動が停滞している。活動を活発化して、委員会の発表の場を作るべき。
- ⑥ロータリーの魅力がなくなっている。しかし、その理由が分からない。
- ⑦例会等での会員同士のコミュニケーションが足りない。第一線で仕事をしている人 (無理して入れた人) は仕事が忙しくて出席できないので理解すべきである。また、あまりにもロータリーの行事が多く、出席については選択すべきである。
- ⑧自ら希望して入会すれば問題ないが、新しい人を勧誘するとロータリーに入ると何か良いことがあるのかと聞かれ、利点を説明することが大変。
- ⑨各委員会活動を活発化する。そのためには、会員同士のコミュニケーションを活発化することが必要。
- ⑩出席して心地よい雰囲気づくりが大切。ロータリーは何をするところかを外部に発信し、公共イメージのアップを図ることも必要。また、米山奨学金や青少年交換留学制度等の素晴らしい点をもっとアピールすべきである。
- ⑪当クラブでなかなか出席できない人にその理由を聞いてみる必要がある。以上意見をまとめると、楽しい例会の雰囲気を作り出席率を向上させるためには

#### 6. 対 策

- ①例会活性化の工夫の例 (引用先は 3. と同様)
  - 席の工夫
  - プログラム、内容の充実 (卓話の充実・色々な催し・3 分間スピーチ)
  - 多様な例会 (親睦例会 (家族招待もあり)・移動例会)
  - 食事の工夫
  - 規律重視 (時間厳守、出席催促など)
  - 楽しい雰囲気づくり、活発な意見交換
  - 親睦会、同好会の活発化
  - その他

楽しい例会は退会防止及び会員増強につながる

楽しい例会の雰囲気を作るために、皆さんのご意見をお待ちしています!

出席状況	正会員数	50 名	カード出席	6 名
	本日出席会員数	31 名	本日の修正出席率	77.08%